

2021年4月26日
社会福祉法人 飛鳥
理事長 栗林 伸治

当施設職員における新型コロナウイルス感染症発生と対応について【第3報】

4月24日(土)、保健所の指導のもと再度特別養護老人ホームはなまる共和国全職員及び、陽性と判明した職員の接触した入居者様のPCR検査を実施いたしました。結果当施設職員1名について、4月25日(日)に新型コロナウイルス感染症陽性と判明いたしましたのでお知らせします。

感染者：特別養護老人ホームはなまる共和国に勤務する職員1名
経緯：4月21日(水) PCR検査を受け、翌22日の結果は陰性
保健所より濃厚接触者と判断されなかったため、継続して出勤
4月24日(土) PCR検査を受け、翌25日陽性と判明
最終出勤日：4月23日(金)の夜勤(翌朝7:00まで勤務)

PCR検査の実施：事業所内の全職員は再度4月26日(月)に検査を実施
一部入居者様も4月26日(月)に検査を実施
また、4月26日以降、終息するまで週2回PCR検査を
全職員及び保健所の判断する入居者様について実施予定

事業所の運営状況：ショートステイ、入居共に新規の利用は中止

当施設は、感染症予防及びご利用者様と職員の健康を守るため、ご利用者様の健康管理、職員の毎日の検温とマスク着用、手洗い、手指消毒の徹底を指導しており、体調不良がある場合は、出社せず、医療機関を受診するよう指示しております。また、いわき市保健所の指導の下、PCR検査を実施いたします。

今後、新しい情報が入りましたら速やかにホームページで、公表してまいります。皆様におかれましては、なお一層のご協力をお願いするとともに、感染された職員のご家族の人権尊重、個人情報保護に関して、ご理解とご配慮をお願い申し上げます。感染拡大防止に引き続き、万全の対策で取り組む所存で御座いますので、ご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。